



2013-2014年度



2013年12月5日発行 Vol. 1376

クラブ運営方針：愛と感謝と奉仕の心

# 広島北 ロータリークラブ週報

国際ロータリー会長 ロン D. パートン 氏  
国際ロータリーテーマ  
ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を  
ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

■会長 庄子 佳良 ■幹事 久保 豊年  
事務局 広島市南区松原町 1-5 ホテルグランヴィア広島 6F  
TEL 082-506-0050 FAX 082-506-2530  
E-Mail:hnrc@world.ocn.ne.jp URL http://www.hnrc.jp/  
例会 毎週木曜日 12:30 ホテルグランヴィア広島

■本日の例会 2013年12月5日(木) 第2159回  
国歌斉唱  
ロータリーソング 「奉仕の理想」  
四つのテスト唱和 職業奉仕委員会  
来客紹介 ローラー家族親睦委員会  
会長時間  
幹事報告  
委員会報告等  
ニコニコ箱  
卓話時間 『年次総会』  
～次年度理事役員選出～

県)に所属し、地区内74クラブの中でも事業が活発で、出席率も良く、地区の手本となるような素晴らしいクラブであると、本年度の沖田がパナーに誉めて頂きました。思いやりのある先輩や、行動的な若い会員もたくさんおられ、バランスの良い充実した素晴らしいクラブであると思っております。「明るく調和のとれた居心地の良い楽しいクラブ」をモットーにクラブの運営を考えており、本当に入って良かったと思っただけの素晴らしいクラブだと確信をしております。今日はゆっくり例会をお楽しみ下さい。

## 幹事報告 幹事 久保 豊年

- \*ロータリーカレンダー配布
- \*12月例会予定表(BOX 配布)

## 前例会報告 2013年11月28日(木) 第2158回

ロータリーソング 「それでこそロータリー」  
来客紹介 ローラー家族親睦委員会  
会長時間  
幹事報告  
委員会報告  
ニコニコ箱  
卓話時間 『カープの過去・現在・未来』  
元広島東洋カープ投手  
外木場 義郎 氏

## 委員会報告

- ローラー家族親睦委員会 鈴木委員長  
\*本日18:30より「ビアローゼン」において祝寿の会を開催します。  
\*12/19クリスマス家族会回答締切 12月2日(月)必着です。  
財団プログラム委員会  
\*ロータリーカード使用の勧め。  
創立45周年記念事業委員会  
\*例会終了後、6階604号室

## 会長時間 会長 庄子 佳良

本日の卓話は、元広島東洋カープの投手でございました、外木場義郎様をお願いしております。皆さん既にご承知の通り、外木場様は昭和50年にカープが優勝した年に沢村賞を受賞され、投手として完全試合1回、ノーヒットノーラン2回を達成されており、この度、野球殿堂入りをされました。外木場様には我がクラブを代表して心からお祝いを申し上げます。外木場様には、後ほど卓話をよろしく願いいたします。また、本日は外木場様をお迎えするということで、職業分類・会員増強委員会の山下正司委員長の発案で、ゲストの皆さんに我がクラブを見ていただくために、ゲスト見学会とさせていただきます。ゲストの皆様にも、ゆっくりお過ごしいただきたいと思っております。ゲストの皆さんに、当クラブの紹介をさせていただきます。当クラブは、1969年(昭和44年)4月24日に創立され、6月28日に国際ロータリーに承認されました。本年度で45周年を迎え、広島で5番目に出来たクラブでございます。現在、会員数は85名で、高い出席率を誇り、このところ会員の皆様のご協力のもと100%出席を続けさせていただいております。ロータリーは出席が大切でございまして、出席をして多くの人を知り、親睦を図り、他者のためになる奉仕事業を行い、ロータリーを通じて自らを高めていく、そんなところでございます。当クラブには、ゴルフ同好会、野球同好会、釣同好会、登山同好会、産業文化研修会(旅行同好会)の5つの同好会がございまして、同好の志が楽しく親睦を深めております。第2710地区(山口県、広島

## 同好会報告

- ゴルフ同好会 佐藤会員  
\*11月度成績発表 優勝 濱本利寿会員  
\*また、12月に行います大竹RCとの合同ゴルフコンペですが、定員に達しましたので、募集を打ち切ります。ありがとうございました。



- 登山同好会 山内会員  
\*12/22(日)宮島弥山登山および忘年会を開催します。

## ニコニコ箱

## ニコニコ委員会

- 【自主出宝】  
庄子会員・泉会員・久保(豊)会員・東会員・越智会員  
外木場さん、本日はありがとうございます。卓話楽しみにしています。よろしくお願い申し上げます。  
また、ゲストでお越しの池久保さん、藤井さん、小野さん、佐々木さんごゆっくりお楽しみ下さい。  
福田会員 外木場さん、ようこそ当クラブにお出で下さいまして、あり

## クラブ運営方針：愛と感謝と奉仕の心

がとうございます。本日の卓話を楽しみにしております。

**上野会員** 外木場さん、本日はお忙しいところお越し下さり、ありがとうございます。また先日行われた野球殿堂入りを祝う会は誠に盛大でした、重ねてお慶びを申しあげます。

**岡部会員** 外木場様、本日の卓話楽しみにしております。

**山下(正)会員・上河内会員・石井会員・迫会員・吉永会員・本田会員** 本日はゲスト見学会に4名のお客様をお迎えしました。ようこそお越しくださいました。最後までゆっくり例会を楽しんでください。又、ご紹介頂きました会員の皆様にはご協力感謝いたします。12/12も計画しております。まだ受付しておりますので合わせてご協力お願い致します。会員増強委員会一同より

**島本会員** 小野さん本日は例会に参加して頂き有難うございます。会場がうまく伝わっておらず大変ご迷惑をおかけしました。

**本田会員** 池久保典也様、ご多忙の中誠にありがとうございます。外木場様のお話を楽しみにお越し頂いたのだと思います。ごゆっくりお楽しみ下さい。

**高原会員**◇ グループ7の次年度がバナー補佐 神辺さんを訪ねて広島東南RCに栗屋さんと行って参りました。次年度合同で行うIMの日程について確認でき、ホッとしているところです。

**濱本会員**◇ 16日の多打喜会にて初優勝する事が出来ました。NET2アンダーでしたので、2枚出宝します。

**土井会員・迫会員・山内会員** 藤田省蔵さん、洋北山歩隊への入隊おめでとうございます。これから一緒に山登りと山の上でのパーティーを楽しみましょう。

**佐藤会員** 先日は釣り同好会にてようやく戦力選手になれました。どうやら二日酔いの方が釣れるようです。同行頂いた増田さん、山内さん、坪内さんありがとうございました。

**菅会員**◇ 妻の誕生日に美しい花を有難うございました。

**塩本(能)会員** 誕生祝いありがとうございます。

**中嶋会員** 二井本さん、オイスター、浜焼き&BBQオープンおめでとうございます。来週予約させて頂きましたので、利用させていただきます。

**杉山会員**☆ 先週金曜日、不覚にもタクシーに財布を忘れてしまいました。でも、いつもつばめ交通だから安心!! 翌朝、自宅まで届けて頂きました。山内会員ありがとうございました。

**中山会員** 舌の先に口内炎が出来ました、しゃべるだけで痛いです。舌がこんなにもじっとしていないとは、...

当日計 33,000 円(内、web8,000 円) 累計 884,200 円

★=10,000 円 ☆=5,000 円 ◆=3,000 円 ◇=2,000 円

## 卓話

### 『カープの過去・現在・未来』

元広島東洋カープ投手

外木場 義郎 氏



カープは昭和25年にできまして、大変な時代だというのは私も聞いておりました。経営が苦しく選手の給料が払えないということもあり存続の危機に陥った、そして「たる募金」市民の皆さんが大いに寄付してくださったということ

を聞いております。当時の野球界というのは、やはり巨人を中心としていて、そのなかでカープの選手というのはどうだったんだろうと。東京に遠征に行くときは、昔ですから夜行列車なんです。

しかも、上中下という3段の夜行列車です。苦勞した時代を乗り越えてきた先輩たちは、やはりすごいなという、本当にこのプロ野球で頑張ってきたんだなというのを、痛切に感じました。

当時長谷川良平さんが、もう亡くなられましたけども、よく言っていました。「おい、ソト、我々の時代は大変だったんだよ」と、もうまさしくそのとおりだと思います。

私がプロに入ったのが昭和39年9月で、当時はドラフトがないときです。そういう時代に入りまして、その年は阪神が優勝しています。強かったですね、阪神も。往年の村山実さんとか、あるいは小山正明さんとか、あるいはジーン・バッキーとか、こういう選手がいたときですから阪神も強かったと思います。ただ皆さんもご存じでしょうけども、巨人が連続日本一を8回やっています。この記録というのは、おそらく私が生きておる間にはないと思います。今の時代で連覇をやるのが大変だという時代ですから、昭和40年から昭和48年まで、これはもうとんでもない記録です。それだけプロ野球の中心が巨人であったということです。

昔のカープは非常に弱い弱いと言われましたけども、私が入った当時はもう、カープのチームは個人的に見てもいい選手がいっぱいおるんです。それは前監督の古葉竹識さんをはじめ、あるいは森永勝也さん、山本一義さん、それからピッチャーでは大石清、ご存じの人がおられると思うんですけど、見たらどこにも引けを取らないような人がいっぱいおるんです。だけどそれが、勝てない。どうして勝てないんだろうかなと。要するに個人の力が全部に、一つにまとまるということがなかったと思うんです。一つのチームワークですね。ピッチャーが抑えたら、バッターが打てない。バッターが打っても、ピッチャーが打たれるという、そういう繰り返しでやってきたわけです。

昭和43年に根本陸夫さんが監督になりまして、ちょうどこの年に3位に入るんです、Aクラスになるわけです。このAクラスというのも、無我夢中で投げたシーズンでしたから、このシーズンに私が21勝ったわけです。同僚の安仁屋宗八さんも、この年は23勝っています。一番勝ったのが江夏豊じゃないかなと思うんですが、江夏は24か25くらい勝ったと思うんです。非常に優秀なピッチャーであったのは、間違いないですね。そこで昭和43年に3位に入り、これでもすごく喜んだほうなんです。そしてその年から、ローテーションのピッチャーとして使ってもらえるようになったわけです。

しかし、そこからなかなか勝てない。非常に苦しい時代が続いたわけです。なぜそんなに続いたのかと、私自身もわからないんです。それだけ故障があったわけでもないし、チームの力というのもそう落ちているとは思わなかったんですけども。根本さんが、当時の監督が、必ず将来的には優勝するだろうと、その基礎をなんとかしなくてはいけないということを、いつも言っておられました。

非常に厳しい方で、もう本当に僕らはピリピリしていました。手が出るんですから、すぐ。僕は2回殴られました、根本さんに。もういつも監督が呼んでいるという時には、マネジャーになんの用でしようかと聞くんです。変な答えだったらやばいなと思いますから。だからいつも、もうあの人の前を通るのは嫌だったです。それくらい怖い監督でもあり、逆にそういう温情のある人だったと思います。

ですから野球は、監督という仕事は大変な仕事なんです、これが選手を生かすも殺すも監督の考え方なんです。だからそれでいっぱい使ってもらえなくて、あるいは消えていった人が多いんです。だけど力があるんだったら、やはりチームが勝つためには使わなくてはいけない。そうじゃない人は将来的に自分の首にかかってくるわけですから、そういう意味では根本さんはよくやったと思います。

昭和47年に、アメリカのアリゾナでクリーブランド・インディアンスがキャンプを張っておりまして、そこにカープが合流したわけです。2月22日に行行ったと思うんですが、約3週間ぐらい。

## クラブ運営方針：愛と感謝と奉仕の心

その時にアメリカはすごいと思いました。びっくりするぐらい。この当時のケン・アスプロモンテというのが監督でしたけど、インディアンズ。これは昔、大洋ホーネッツにいた選手なんです。そのときアスプロモンテがインディアンズの監督をされていて、呼んでもらったわけです。このあとに2年後、3年後によくカープがまとまるわけですから。そして昭和48年の暮れに、森永さんが受けるということで、それまでは別当薫さんが監督でしたので、まあはいじゃあいいだろうということで森永さんが受けたけども、やはり1年で駄目だった。

ですから、私はいい監督だから勝てるとは思っていないんです。やるのは選手ですから。だからどんな社会だろうと、やはり勝つのはその企業のトップを支えてくれる下の人だと思うんです。野球界もそうなんです。なんぼ偉い監督が来たからといって、勝てるかといったら、選手がいなかったら勝てないんです。それぐらいやっぱり選手の力というのは大なんです。これが一つにまとまれば、間違いなくこれは優勝に可能性が出てくると思います。

昭和49年のオフにジョー・ルーツが監督になりまして、このルーツが受けて、すぐ呼ばれました。来年はおまえも先発1本でいくと。それで41試合投げさせるからということですね。130試合のなかですから、今みたいに144じゃないわけですから。ということは、中3日、中4日で回らないけないという、そういう計算なんです。お前がもしそこで20勝ったら、何かカープは少し変わることがあるかもしれないと、そうルーツは言っておりました。

ところが、5月に入り彼がいなくなったわけですから。それが、トラブルを起こしてです。ピッチャーに宮本幸信というのがおりましたけど、この彼が阪神戦でストライクをボールと言われたものですから、アンパイアに飛び蹴りをしまして。そこからがトラブルの始まりでした。

その後に監督を引き受けた古葉監督は、非常に温情のある人で、勝負さの厳しさを持っておられました。当時はもう大変な時代だったということは、いうまでもありません。

現在ですけども、今年はまあAクラスに入りました。本当にチーム力は上がっているんです。上がっているけど、今年は3位に入りましたが、なかなかそれまでチーム力を持っていてもいけないという、どっかか、またバランスを崩して負けてしまうという。今年は9月に入り、よく頑張りましたから、そういう意味では野村監督、よかったなと思います。そういう気持ちを持ってやはりみんなが頑張っているわけですから、野村監督にしたら内心また去年みたいなことが起こるんじゃないかという、やはりそういう考えを持っていたんじゃないでしょうか。

ただやはり、選手の層は毎年よくなっています。これは私が球場にちょこちょこ足を運んだときに、そういうふうに感じました。選手、今年なんか特にそうです。もう選手の考えていることが、ポツと聞いたら返ってくるんです。キャッチャーの石原慶幸が、途中でしたけど、あと残り20試合ぐらい残しとったんかな、今年はどうかと私が聞いたんです。そうしたら、今年はやりますよと言って。それだけ選手の力がここはあるなと思いました。最終的には3位に入りましたが、それから、クライマックスシリーズでは2位阪神も叩きましたし、そして巨人に本当、欲をいえば勝ってもらいたかったんですけど。ただ、巨人には勝てなかったですけども。だけど、毎年必ずそうやって力をつけてきていることは間違いないです。

広島のスポート界というのは、私はカープが一番だと思うんです。カープがまず勝たないと、広島の活性化は始まらないとは思っているんですけども。もちろん昨年サンフレッチェが勝ちましたけども、あれでもあまり感激がなかったです、優勝しましたけども。例えばカープが勝ったときには、感激がやはりすごかったです。これはまあ、ひいきとして自分が野球をやっていたから、そういうふうにするのかもしれませんが、そういうイメージでした。

カープは、私が思うには、これからは黄金時代が来るんじゃないか、そういう見方もしております。どこのチームとも今、引けを取らない、そういうものを持っています。打線も今まあまあ合ってる、守

備もいい、ピッチャーも大竹寛が抜けたけども、それに替わるピッチャーがおそらく入ってきていると思いますので、大竹の穴は僕は埋めてくれるんじゃないかと思います。周りのピッチャーの人がよく頑張ってくれると私は思っています。

それから、あと何年か先には本当にカープの黄金時代、昭和50年代の後半に勝ったように、必ずそういうことが来るんじゃないかと。これはOBとしては、依怙鼻頂をちょっとするんですけども、必ずそうやってもらわないと、みんなファンの人も悲しむんです。やはり頑張ってもらわないかん。

本当はもっといっぱい話をしたいことがありますが、とりあえず終わります。会社も野球と同じでトップの人は大変だろうけども、会社でもやはり下の人が頑張ると、その会社があるんだということ、一つ思ってもらえれば幸いです。

ありがとうございました。



### ■出席報告 出席委員会

2013年11月28日(木) 会員数 85名

出席 68名 欠席 17名

来賓 1名 ゲスト 4名

11月14日例会出席率 100%

### ■来客紹介 ローリー-家族親睦委員会

外木場義郎 様(卓話者)

藤井 正一 様(ゲスト)

池久保典也 様(ゲスト)

小野 環 様(ゲスト)

佐々木 稔 様(ゲスト)

### ■次回例会 2013年12月12日(木)12:30~

卓話「映画・映画祭をとおしてヒロシマと世界がつながる！」

映画美術監督 部谷 京子 氏

食事 幕の内

ゲスト見学会実施

お申込み締切は例会前日11日(水)とさせていただきます。

### ■祝寿の会

11月28日(木)久永会員と山本(忠)会員の傘寿を祝う会が開催されました。後日、ご紹介いたします。

